

選 挙 公 報

2010年7月23日
総長選挙管理委員会
委員長 市川 正人

学校法人立命館総長選挙規程第23条第2項第3号から第5号による選挙人候補者について、下記区分において届出のあった選挙人候補者の所信表明または推薦理由を公表します。

記

区 分 名 (規程条項 条 - 項 - 号)	立命館大学正規課程学生(23-2-5-イ) 経済学部
選挙人選出定数	4名
選挙人候補者 氏名 (50音順)	赤 松 千 代
	生 山 真 一 郎
	前 田 隆 輔
	吉 村 美 里
所信表明または 推薦理由	別紙のとおり

以上

2010年 7月 16日

総長選挙管理委員会 Chanceller Election Control Board

《選挙人候補者推薦届》

ENTRY REPORT FOR NOMINATED ELECTOR CANDIDATES

【候補者 Candidate】

区分 District	RV学生区	職位 Job Title	学部 学生
所属 Affiliation	経済学部	氏名 Name	赤松 千代 Signature

私たちは、上記の者を総長候補者選挙人に推薦します。

We nominate the above candidate for the elector of the chancellor candidates.

【推薦者 Nominators】

所属 Affiliation	氏名 Name	
経済学部	岡本昌大	Signature
経済学部	世良直樹	Signature
経済学部	岡本杏里	Signature
経済学部	清水頌子	Signature
経済学部	杉浦有美	Signature

【候補者による所信表明または推薦者による推薦理由】

The opinion to be the candidate / The recommendation by the nominators

(*日本語の場合は400字以内 / In English, within 150 words)

該当する項目に○ Mark applicable item	候補者による所信表明 the opinion to be the candidate	○
	推薦者による推薦理由 the recommendation by the nominators	

この度、総長選挙人に立候補させていただいた、経済学部環境・デザイン・インスティテュート3回生の赤松千代です。

4年に一度の総長選挙とのことで、この選挙の選挙人にたずねることは立命館大学と学生にとって大きな影響を与えたいと思っております。

経済学部、または学術部の代表の1人として選挙人とたずね、責任を持って立命館総長を届けさせていたたく所存です。

※この届出用紙は、選挙人候補者公示の際に、公報として原紙のまま掲載いたします。

2010年 7月 16日

総長選挙管理委員会 Chanceller Election Control Board

《選挙人候補者推薦届》

ENTRY REPORT FOR NOMINATED ELECTOR CANDIDATES

【候補者 Candidate】

区分 District	RU 学生区	職位 Job Title	学部学生
所属 Affiliation	経済学部	フリガナ 氏名 Name	生山 真一郎 Signature

私たちは、上記の者を総長候補者選挙人に推薦します。

We nominate the above candidate for the elector of the chancellor candidates.

【推薦者 Nominators】

所属 Affiliation	氏名 Name	
経済学部	下村 拓史	Signature
経済学部	小林 由佳	Signature
経済学部	松山 桂子	Signature
経済学部	大崎 晃人	Signature
経済学部	辻 太子	Signature

【候補者による所信表明または推薦者による推薦理由】

The opinion to be the candidate / The recommendation by the nominators

(*日本語の場合は 400 字以内 / In English, within 150 words)

該当する項目に○ Mark applicable item	候補者による所信表明 the opinion to be the candidate	○
	推薦者による推薦理由 the recommendation by the nominators	
	<p>私は総長候補者選挙人として、よりよい大学・学園づくりのために突如ある議論をおこなひ、投票を付託された選挙人としての重責を十分認識して投票に臨みます。総長には以下のことを求めます。</p> <p>私の所属する経済学会学生委員会では、「学術振興」を主軸としたイベントの企画・運営を行っています。企画をしていく中で、学科・回生を超えた学術面での交流機会が少なく感じられます。また、留学生と共に学ぶ機会や学術的に学びを深める機会も限られています。将来の日本を担う人材を育成すだけでなく、世界的に活躍する人材を育成するためにも大学での学びの向上を目指し、学生の自由な学び・成長のために教学の責任者として学部積極的に働きかけていたいただきたいです。同時に、学生の声にさらに耳を傾け、学生の高い学費による負担や食堂の不足による混雑などキャンパスの実態をしっかりと認識した上でのキャンパス整備をしていただくことを求めます。</p>	

※この届出用紙は、選挙人候補者公示の際に、公報として原紙のまま掲載いたします。

2010年7月14日

総長選挙管理委員会 Chanceller Election Control Board

《選挙人候補者推薦届》

ENTRY REPORT FOR NOMINATED ELECTOR CANDIDATES

【候補者 Candidate】

区分 District	RV学区	職位 Job Title	学部学生
所属 Affiliation	経済学部	フリガナ 氏名 Name	前田 隆輔 <small>ノリノスケ</small> Signature

私たちは、上記の者を総長候補者選挙人に推薦します。

We nominate the above candidate for the elector of the chancellor candidates.

【推薦者 Nominators】

所属 Affiliation	氏名 Name	
経済学部	榎森 悠大	Signature
経済学部	田中 元気	Signature
経済学部	本田 昂大	Signature
経済学部	金河	Signature
経済学部	西園 諄子	Signature

【候補者による所信表明または推薦者による推薦理由】

The opinion to be the candidate / The recommendation by the nominators

(* 日本語の場合は 400 字以内 / In English, within 150 words)

該当する項目に○ Mark applicable item	候補者による所信表明 the opinion to be the candidate	○
	推薦者による推薦理由 the recommendation by the nominators	

総長選挙というものは、今後の立命館大学の流れを変える重要なものであるといえる。私も立命館大学の一回生として、今後の学習環境、生活環境の改善を求めて、責任を持って投票をしたいと考えている。周りの意見に流されることなく、自分の考えを貫き、投票をしようと思う。

※この届出用紙は、選挙人候補者公示の際に、公報として原紙のまま掲載いたします。

《選挙人候補者推薦届》

ENTRY REPORT FOR NOMINATED ELECTOR CANDIDATES

【候補者 Candidate】

区分 District	RU学生区	職位 Job Title	学部学生
所属 Affiliation	経済学部	フリガナ 氏名 Name	ヨシムラ ミサト 吉村 美里 Signature

私たちは、上記の者を総長候補者選挙人に推薦します。

We nominate the above candidate for the elector of the chancellor candidates.

【推薦者 Nominators】

所属 Affiliation	氏名 Name
経済学部	谷口真互 Signature
経済学部	井上宗 Signature
経済学部	池宗亜紀 Signature
経済学部	岩佐知草 Signature
経済学部	川島奈津美 Signature

【候補者による所信表明または推薦者による推薦理由】

The opinion to be the candidate / The recommendation by the nominators

(*日本語の場合は 400 字以内 / In English, within 150 words)

該当する項目に○ Mark applicable item	候補者による所信表明 the opinion to be the candidate	○
	推薦者による推薦理由 the recommendation by the nominators	

立命館において総長とは、学園全体の教学の最高責任者であり、さまざまな組織の要として学園の発展に関わる大変重要な役割を担っています。そのような総長を決める総長選挙は今後の立命館学園をより良く倉り上げていくために必要な第一歩です。今、経済不況による就職難が目立つ中で、社会に通用する人材を育成するためには大学のより充実した教育・学びの環境が必要であり、正課はもちろんのこと課外での学びの環境の向上と発展が重要であると考えます。キャンパス、学部や研究科が異なれば、それぞれが抱える現状・課題・求めるものには違いがあります。私は立命館にあるこれらの多くの課題を解決へと導くようなリーダーシップのある総長を望みます。そのため、同じ立場である学生から幅広い意見を聞き、それが反映されるように総長選挙で重要な一票を投じたいと思います。